

ぬけがら

自然を題材とした絵本には、

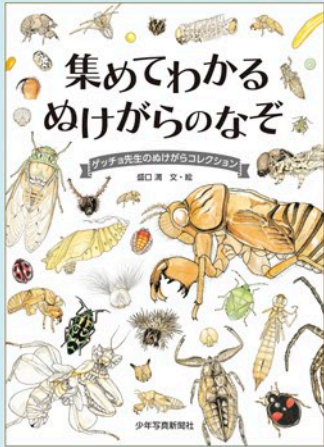
「感動」と「興味」がたくさん詰まっています。
絵本を読んだあとにフィールドで本物の自然を見ると
感動はさらに深まり、興味は理解へとつながります。

虫などが脱皮により残す「ぬけがら」。本展ではユニークで
繊細なその姿を美しい絵本原画で紹介します。

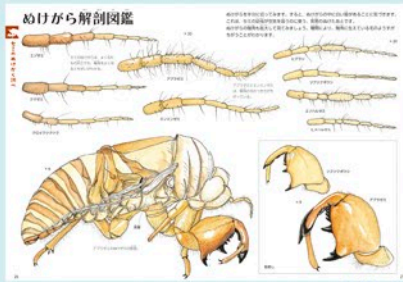
絵本が伝える自然の魅力。フィールドだから気づくこと。
その相乗効果から、自然の「おもしろさ」と「不思議」を
より感じていただけるような工夫を散りばめました。

◆フィールドとつながる絵本◆

『集めてわかる ぬけがらのなぞ』



虫などの生きものが成長するときにぬぎ捨てた「ぬけがら」を集めれば、地域にすむ生きものの種類や生息数が調べられ、体のつくりも観察できて、保存も簡単！そんな「ぬけがら」の魅力を紹介します。



©盛口 満

©安田 守

●絵と文 盛口 満(通称、ゲッチョ先生)●

緻密な絵と軽妙な文、豊富な博物学的知識で
自然のおもしろさと奥深さを万人に伝える達人！

●写真 安田 守●

長期にわたり、根気強く生きものに向き合って、
自然の不思議を丹念に記録する生きもの写真家。

『はじめて見たよ!セミのなぞ』



©新開 孝

●写真と文 新開 孝●

昆虫の多様でふしぎな生態や形、生きものたちの
つながりを独自の視点で記録する昆虫写真家。

真夏に出会う「ぬけがら」といえばセミです。一生の大半を地中で送るため、
その生活は、なぞがいっぱい。そのなぞを追いかけて撮影した、求愛行動から
産卵、卵のふ化、地下の幼虫の生活などの貴重な写真を紹介します。

◆自然教育園ってどんなところ?◆



大都市「東京」に残された
貴重な森林緑地



四季折々にさまざまな
生きものを身近に
観察できます



●JR山手線 目黒駅東口・東急目黒線 目黒駅より徒歩9分
●東京メトロ南北線・都営三田線 白金台駅1番出口より徒歩7分
東京都港区白金台5-21-5